

## 第5回地域審議会会議録

(竜王地区)

### 1. 日時

平成20年3月27日(木)

14:00～16:00

### 2. 場所

甲斐市竜王庁舎 3階：大会議室

### 3. 会議次第

- (1) 開会
- (2) 会長あいさつ
- (3) 部長あいさつ
- (4) 審議事項
  - 1) 平成19年度主要事業等の執行経過報告
  - 2) 平成20年度主要事業等について
  - 3) その他
- (5) 閉会

### 4. 出欠席者

- (1) 出席委員[10名] ※委員名簿は別紙
- (2) 事務局  
伊藤企画部長、小澤企画課長  
企画課総合政策担当・有泉リーダー、石合、宮川

### 5. 審議事項議録

- 1) 平成19年度主要事業等の執行経過報告について

[事務局]

(資料を用いて説明)

[会長]

委員の皆さんには行政の進行状況をふまえ、地域をどうするのかという見方で、地域の代表者としてご意見をいただきたい。

[委員]

情報化推進事業について、個人情報を守るため(市役所職員の)セキュリティ対策はどうなっているのか。

休日夜間急患については、甲斐市ではたらい回しになった事例はあるのか。

また、玉幡公園の回数券は良かったと思う。継続をお願いしたい。

[企画部長]

セキュリティ対策については19年度、セキュリティポリシーを策定し研修もしている。  
休日夜間急患については、たらい回しとなった報告はない。今後検証していく。  
玉幡公園の回数券については、好評である。金銭的には落ちているが、利用者数は増えている。今後継続していきたい。

[会長]

毎週水曜日は無料で楽しみにされている方も多い。ただし双葉と敷島地区からの足がないとも聞いている。  
他にご意見は。

[委員]

若者を行政の活動に取り込むため、広報紙をコンビニにおいたらどうか。  
広報に献血の記事があったが、確か献血できるのは69歳までだと思う。せっかく来ても年齢で献血できないことがないように、記事に年齢制限のことも記載してほしい。

[企画部長]

献血の件は担当に話しておく。  
広報紙は公共施設には置いている。コンビニについては今後検討していく。

[会長]

県外から来る人達に見てもらうように、駅に広報紙をおいたらどうかとも思う。

[委員]

学校給食にもっと地域の野菜を使ってもらえればいいと思う。

[企画部長]

米は甲斐市産を使用している。野菜については量や価格の問題がある。地産地消は進めていかなければならない。

[委員]

市が農協あたりと、前もって計画的に時期の野菜を農家をお願いするようにしたらよいと思う。

[企画部長]

担当に話しておく。

[事務局]

先ほどのたらい回しの件で防災安全課に確認したが、特に報告はないとのことだった。

[会長]

分かりました。

[委員]

子ども 110 当番の担当はどこになるのか。双葉で区長が持ち回りとなっている地区があると聞いた。通学路でないと意味がないので、その統一と、できれば竜王、敷島、双葉の3地区の看板を同じようにしてもらいたい。

[企画部長]

担当は教育委員会（教育総務課）になる。担当に伝える。

[会長]

私のところでは警察から防犯連絡所の短冊をもらい、通学路の角に貼っている。犯罪を抑制するためにも、防犯予算を削らないようにしてほしい。

[副会長]

AEDの設置状況はどうか。また、情報セキュリティの関係で学校の職員はどうなっているのか。

[企画部長]

学校の先生についても市役所の職員と同じ。USBメモリーの使用は、基本的には使用できないようになっている。使用する時は届け出をする。

AEDについては、公共施設に設置してある。

[副会長]

地区の集会所にはどうか。

[企画部長]

学校、保育園には設置する。集会所までは今のところ考えていない。そういう意見があったということを担当に伝える。

[委員]

以前、日赤で1、2回訓練をした。使い方を分かっていると役に立たない。地区で研修を受けてもらったほうがよい。

[企画部長]

市の職員は研修を受けている。今後検討していく。

[委員]

男女共同参画についてだが、20年度にできれば推進条例の策定をお願いしたい。

[企画課長]

1期目のヒューマンプランの計画が2009年に終了となるので、2期目の計画となったとき

に、推進条例を同時に策定と考えている。

[委員]

環境問題で東京の杉並区では、猫の登録制を導入したそうだ。甲斐市としても検討してもらいたい。

[企画部長]

モラルの問題もあり、そのあたりを含め、町づくり条例で考えていきたいのでご理解願いたい。

[委員]

商工会では、景気低迷のため脱会者が多い。税金の収納の面は順調にしているのかどうか。

[企画部長]

これからの地方自治は自主財源をいかに確保していくかということが課題である。収納対策本部を設け、保育料、給食費等を含め税の徴収に力をいれている。給料の差し押さえもしている。

[委員]

福祉関係で市の事業は手厚い。よい生活をしているのに、水道料や税金を支払わない人がいると聞いた。滞納者には厳しく対処してもらいたい。

[企画部長]

税の公平さからも、強化していきたい。

[委員]

防犯灯は、申請したものすべて設置されているのか。

[企画部長]

区を通して要望しているものは、対応していると思う。

[会長]

自治会を通してしているものは、すべて設置している。私が確認した。

[委員]

竜王町時代からの都市計画マスタープランの継続性はないのか。

[企画部長]

策定委員会が設置されている。甲斐市としてどうするのかを考える。

[委員]

竜王町時代に地区ごとに説明している。

[企画部長]

双葉地区をどうするのかという問題がある。いままでのものをベースに考える。  
説明会等については今後検討していくと思う。

[委員]

竜王町時代のものが、継続されていなければいけない。当時、地区で説明し、市民に提示しているのだから、それを継承したものでなくてはならない。県は市町村の意向を聞いたうえで調整するべきだと思う。

[会長]

こういう町づくりということを住民に知らせてある以上は、それを切り捨てることなく、継続性のある総合的な甲斐市のマスタープランを策定してほしいというご意見だと思う。

[委員]

庁舎整備の関連で、J Aの敷地を駐車場とする進捗状況は。

[企画部長]

最初は農協が動きたいという話だったようだ。その後庁舎の話が出てきたと思う。

[会長]

小宮山前組合長と市の総務部長との仲介を私がしていて、今、進展中である。庁舎整備が完了する3年間の間にまとめたようだ。

[委員]

J Aが移転を希望している場所は、農振がかかっている。その解除には時間がかかる。

[委員]

学校米のコシヒカリだが、梨北と中巨摩で買い入れ価格が違っていると聞いた。

[企画部長]

市は補助金を出しているだけなので、そこまで把握していない。

## 2) 平成20年度主要事業等について

[会長]

事務局より説明願う。

[事務局]

(資料を用いて説明)

[会長]

市内3つの温泉が指定管理となった。交通の便、巡回バス等はあるのか。

[企画課長]

志麻の湯と百楽泉は、ほぼ今までどおり送迎バスを運行する。釜レクについては新しくバスを運行する。時間や乗り場等、広報と一緒に全戸配布する。

[委員]

資源物回収の報奨金の件で、家で使用した廃油は含まれているのか。

[会長]

廃油は回収していない。

[企画部長]

新しいエネルギー対策の問題となる。回収したあとそれを利用することも考えないといけない。

[会長]

環境課に話してほしい。

[委員]

北部公民館についてだが、いつまで使用できるのか。

[企画部長]

9月頃には使用できなくなると思う。

[委員]

指定管理により双葉ふれあい文化館の使用料は変わるのか。

[企画部長]

条例に定められているため、変わらない。使用料を変えるためには、議会を通さなければいけない。

[副会長]

校庭芝生化の今後の予定は決まっているのか。

[企画部長]

今年、双葉東小学校の校庭を整備し砂塵防止対策を予定しているが、それ以降は未定である。学校との協議も必要である。

[会長]

他に意見がないようであれば、これで審議は終了する。

委員の皆さんには、事業推進に関心をもってもらい、その都度お気づきの点があれば、地域の声として出していただき、よりよい甲斐市の建設にご協力いただければと思う。

3) その他

(特になし)